



2025年8月18日

日本鉄道労働組合連合会

JR北労組第24回定期大会開催

JR連合・JR北労組への総結集、民主化闘争完遂にむけて、運動方針決定!



人見中央執行委員長

上村会長

JR北労組は7月27日、札幌市内において第24回定期大会を開催し、2025年度の運動方針を満場一致で決定した。

冒頭、挨拶に立った人見圭一中央執行委員長（JR連合副会長）は、昨年来、不安全事故や事故が続発し、5月より強化型保安監査体制が適用されている現状に言及したうえで、安全確立の必要性を強く説いた。加えて、組織拡大、政策課題解決・政治との関わり、離職問題への対応について所信を表明するとともに、「北海道の経済や生活を支える公共交通機関としての使命をしっかりと果たしていこう」と呼びかけた。

また、来賓として挨拶に立ったJR連合上村良成会長は、北海道の地で民主化の旗を掲げ、組織拡大の成果を上げていることに謝辞を述べた。そして、安全確立、二島・貨物の経営自立といった政策課題への取り組み、組織拡大・労使関係の強化等について触れ、JR連合として鋭意取り組んでいくとの決意を示した。

議事では、2025年度の運動方針等が提起され、9名の代議員から安全確立、組織拡大等に係る要望や質疑を受け、執行部の中間答弁

および斎藤洋治郎書記長の総括答弁の後、すべての議案を満場一致で可決した。役員改選では、新たに田口広大中央執行副委員長を選出し、新体制を確立。最後に人見中央執行委員長の力強い「団結ガンバロー」で定期大会を締めくくった。

【新執行部〔三役〕】

中央執行委員長	人見 圭一	再任
中央執行副委員長	越後 真一	再任
中央執行副委員長	田口 広大	新任
書記長	斎藤洋治郎	再任

